

キンポウゲ科

ミスミソウ（スハマソウ、ケスハマソウを含む）

Hepatica nobilis Schreb. var. *japonica* Nakai

兵庫県ランク… B

環境省ランク… －

■ 県内分布

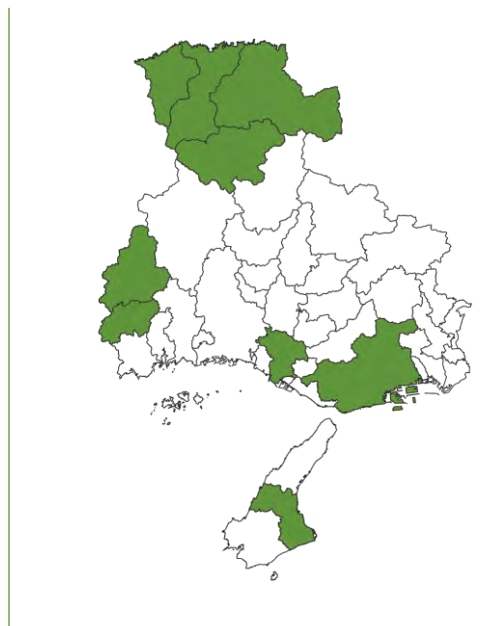
神戸市、加古川市、上郡町、佐用町、豊岡市、養父市、香美町、新温泉町、洲本市

■ 国内分布

本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊		特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取	○	特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

シカの採食による影響で減少している。



写真提供：松岡成久

■ 保護上の留意点

シカの採食による影響の抑制が必要である。

■ 種の概要

主として落葉広葉樹林の林床に生え、葉は越冬する多年草。根出葉の裂片は鋭頭、茎葉は鋭頭から鈍頭。3-4月頃、高さ10-15cmになる花茎を出し、径1-1.5cm程度の花を頂生する。萼片は枚数、形状、色に変異が大きい。